

平成22年「緑の国際ボランティア研修(タイ国南部津波被災地ほか)」	
タイ国でも津波被害の大きかった南部アンダマン海沿岸における防災機能と環境保全機能を兼ね備えたマングローブ等の植林地、タイ国東北部で深刻な環境問題となっている土壌塩類化が進む農村域での研修により、将来国際緑化協力の場で活躍できる見識豊かな国際協力ボランティアを養成します。	
研修場所・日程	タイ国南部(タイ国ラノン県・パンガ県等) 平成21年12月29日(火)～平成22年1月4日(月)(予定)
研修内容	(1)「緑の募金」による植林地の視察と植林グループと協働でのマングローブ植林体験 (2)タイ東北部における森林伐採に伴う土壌塩類化が進行した農村域での農家ステイ (3)持続的な国際緑化協力に向けての視察および意見交換 (4)研修参加者対象ワークショップの実施
募集人員	10名
参加費用	80,000円 (旅券取得・予防接種等にかかる費用、国内交通費、及び現地滞在中の食費等個人的諸経費は含みません)
応募資格	(1)国際緑化協力に関心があり、NGO活動などに関わっているか、今後関わる意欲のある者 (2)心身ともに健康であること (3)日本語でのコミュニケーションに支障がないこと (4)18歳以上であること(未成年の方は保護者の同意が必要です。高校生は不可) (5)特に専門的な林学知識の有無は問わない (6)基礎的な英語能力があれば望ましい
応募方法・締切	下記の3書類をメール添付ファイルもしくは郵送にてご提出下さい。 提出期限(追加募集):11月12日(必着) (1)履歴書(写真付き)*様式自由 (様式自由:氏名/性別/生年月日/住所/電話番号/emailアドレス/所属/学歴/職歴/海外渡航歴(渡航目的・期間・国名)/英語能力/健康状態を含む) ※履歴書内にパスポートの有無および有効期限を記載して下さい。 (2)作文(下記2つの課題について述べたもの) ①途上国における環境問題に取り組む人材に望ましい姿勢・意欲について50文字以内で表現してください。 ②途上国における環境問題についてどこに問題を感じますか。またなぜそれを問題だと思えますか。そしてご自身はその問題に対して何をしますか。800文字程度で論じてください。 (3)パスポートのコピー(旅券番号、写真等掲載面のコピー) ※応募書類は研修参加の審査以外に使用することはございません。また応募書類は返却致しませんのでご了承の上、ご応募下さい。
選考等	応募書類をもとに参加者を選考し、メールにて決定通知いたします
実施者	主催: 社団法人 国土緑化推進機構 共催: 特定非営利活動法人 環境修復保全機構
問い合わせ 申込先	特定非営利活動法人 環境修復保全機構 住所: 東京都町田市小野路町2987-1 TEL: 042-736-8972、FAX: 042-736-8972 E-mail: hq-erecon@nifty.com 担当者: 上野、石山